



## 第 31 回 関西障がい学生支援担当者懇談会 (KSSK) の開催について (ご案内)

「関西障がい学生支援担当者懇談会 (KSSK)」は、実務者目線を基本理念に、障がい学生支援に関する様々なテーマで活発な議論、意見や情報の交換、ネットワークづくりを行うための実務担当者の懇談会です。

◆日 時：2023 年 9 月 13 日 (水) 13:00~17:00

◆会 場：キャンパスプラザ京都 5階 第3講義室他  
(京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939)

《アクセス》京都市営地下鉄烏丸線、JR 各線、近鉄京都線「京都駅」から徒歩5分

◆対 象：関西圏の大学・短期大学で障がい学生支援に関わっている、または関心のある教職員

◆定 員：60 名 (申込先着順)

◆参加費：無料

◆内 容：

時間	内 容
13:00	開会挨拶
13:10	<p>話題提供 『障害のある学生の災害時対策について —PHED_SIG-EP の取り組みから』</p> <p>《講師》 竹田 周平 氏 (福井工業大学 工学部・教授 PHED (東京大学 障害と高等教育に関するプラットフォーム) : SIG-EP (災害等の緊急時対応に関する専門部会))</p> <p>《企画コーディネーター》 村田 淳 氏 (京都大学 学生総合支援機構 准教授/HEAP)</p> <p>《内 容》 各大学における障害のある学生への対応は、合理的配慮等の修学支援を中心に対応されていることが多いと思いますが、一方で災害時対策、インシデント (緊急的な事象) への対応策についても対応を検討しておく必要があるのではないのでしょうか。 本話題提供では、このような課題について、「PHED (東京大学 障害と高等教育に関するプラットフォーム)」のテーマ別専門部会「SIG-EP (災害等の緊急時対応に関する専門部会)」の取り組みから学ぶ機会とします。</p>
13:40	休憩・移動
13:50	<p>分科会</p> <p>A 精神障がいのある学生の支援 <span style="float: right;">定員：10名</span></p> <p>With コロナの流れとともに、学生の学びの場は広がり、各大学では学外における実習や留学の受入れや送り出しが再開されています。精神障がいのある学生がこれらの活動に参加する際には、私たち支援担当者が留意すべきことはどのようなもののでしょうか。本分科会では、情報開示をキーワードに、学生のニーズに適した支援の提供方法をについて意見交換を行います。</p>



	B 身体障がいのある学生の支援	定員：10名
	視覚、聴覚、肢体不自由（重度を含む）等の障がいのある学生の合理的配慮の検討について、分科会参加者のみなさんとざっくばらんに意見交換をする機会とします。	
	C 支援体制・システムを考える	定員：10名
	障がい学生支援は組織として取り組むことが大切で、個別的な相談・支援にとどまらず、支援体制の整備や合理的配慮を提供するためのフローや学内全体の共通認識等が不可欠です。本分科会では、障がい学生支援に関するマネジメント全般について話し合う機会とします。なお、参加者からは自大学の支援体制や課題について、簡単にご紹介頂く予定です。可能であれば、資料（学生配付用のリーフレット等）を10部ご用意頂きますようお願いいたします。	
	D 障害のある学生の就労支援	定員：10名
	現在、文科省において「障害のある学生の修学支援に関する検討会」が実施されておりますが、かねてより修学支援だけでなく就労支援の重要性も指摘されています。本分科会では、障害学生のキャリア・就労に関する各大学の事例や課題を共有し、忌憚のない意見交換を行う機会とします。	
	E コーディネート基礎編 ―合理的配慮の考え方―	定員：20名
	2024年4月の改正障害者差別解消法施行を前に、国公立大学はさらなる支援の充実を、私立大学では本格的な整備として、コーディネーターの配置が進みつつあります。本分科会は、合理的配慮に関する基礎的知識について、事前アンケートをもとに参加者のみなさんとレクチャー&対話形式で行い、コーディネーターの役割と対応方法を整理する機会とします。	
16:20	休憩・移動	
16:30	まとめ	
17:00	閉会	

◆申込注意：以下、必ずご確認ください。

<分科会の参加について>

分科会A～Eにおける希望順位を第3希望までご選択ください。先着順となるためご希望に沿えない可能性がありますのであらかじめご了承ください。

【注1】分科会で取り扱うトピックスとして反映させていただくため、自大学で困っている事や課題、取り上げてほしいトピックス等を参加申込フォームにご入力ください。

(例) 予算的に障がい学生が求めている事に対応するのが難しい状態を、納得してもらえないのではないかと心配。

【注2】事前に所属大学の学生数、支援体制の有無（有の場合は課員の人数）を併記してください。

【注3】ご参加いただく分科会は、開催7日前頃にお送りするメールに記載し、定員を超える場合は、先着の方を優先して配置いたします。なお、分科会A～Eへのご参加に際しまして、個別アンケートにご協力いただく場合がございます。

◆申込方法：下記 URL の参加申込ページよりお申込みください。

<http://www.consortium.or.jp/project/dss/kssk>

※参加申込フォームが送信できない場合は別途メールにて対応しますので、下記の事務局（お問い合わせ先）までその旨をご連絡ください。

※頂戴した個人情報は KSSK の運営にかかわる目的にのみ使用させていただきます。なお、分科会運営の為、幹事会構成員から別途ご連絡を差し上げる場合がありますことをご了承ください。

◆申込期間：2023年8月15日(火)～2023年9月5日(火)まで（定員になり次第、締め切ります）

【主催】公益財団法人 大学コンソーシアム京都

【企画・運営】関西障がい学生支援担当者懇談会幹事会

【協力】東京大学 PHED（障害と高等教育に関するプラットフォーム）  
京都大学 HEAP（高等教育アクセシビリティプラットフォーム）

以 上

【お問い合わせ先】

公益財団法人大学コンソーシアム京都 学生支援事業部 担当：松原・兒子  
（事務開室時間）火曜日～土曜日 9：00～17：00

TEL：075-353-9189 FAX：075-353-9101 E-mail：gk-ml@consortium.or.jp